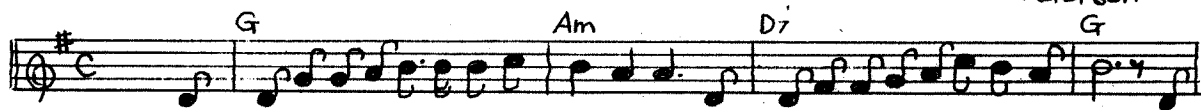


59 いのちのしみず

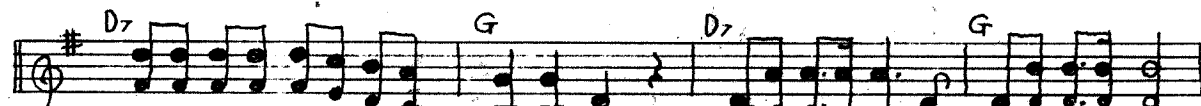
詞 奥山正夫
曲 Peterson



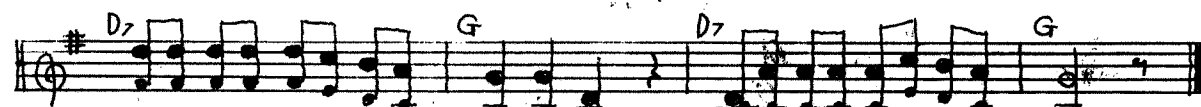
① むなししいころをいだいてあてなくさまようときキ
② いのちのみずをのむものはかなしみがいやされてハ
③ うつろなころをいだいてさまよいはるくともよあ



リストの十字架のもとにあきでるいずみをみた
レルヤとさんびしなからよるこびの日をすごす
たしとともにキリストのすといのいずみにゆこう



いのちのしみずをのんであたらしいちからをえよう



いのちのしみずをのめばこころがみたされる。

- ① むなししい心をいだいて
あてなくさまようとき
キリストの十字架のもとに
わきでる泉をみた
おりがえし
いのちの清水をのんで
新しい力を得よう
いのちの清水をのめば
こころがみたされる
- ② いのちの水をのむものは
かなしみがいやされて
ハレルヤとさんびしながら
よるこびの日をすごす
- ③ うつろな心をいだいて
さまよいはるく友よ
あたしと共にキリストの
救いの泉にゆこう。

